

教育長
北新地地区と上條地区は中学校までの距離が同じ2.3kmであるが、北新地地区は、交通量の多い道路を通らざるを得ないことから、循環バスの通学を支援している。

北新地地区の生徒の通学は、循環バスの補助が出ているが、一方で同じ距離の上條地区の生徒には通学支援が出ていないが、適切かどうか。

末吉 克巳 議員



遠方からの通学支援を

議員
上條地区を通学支援対象地域として再度検討する必要があると思うが。

教育長
国が示している通学基準の小学校で4km、中学校で6kmの範囲内であり、現時点で通学支援地区の拡大は考えていない。ただし、上條地区のバス通学は禁止しているわけではなく、保護者や生徒の希望があれば、通学手段とすることは可能である。

教育長
小学校では、6年生の社会科を中心に選挙の仕組みを学び、議会傍聴などを行う。
中学校では、3年生の社会科・公民分野で、選挙、行政の役割、裁判などを学習する。

は。小中学校における取組

池脇 雅彦 議員



小学生の議場体験風景

町長
再発防止策を毎年忘らぬよう徹底し、来場者の安全に対する啓発を行う。また消防、警察、海上保安庁などとの協力体制に万全を期す。

議員
関係機関との連携は。
教育長
今後、学校と選挙管理委員会との連携を図っていく必要があると考えている。

議員
水難事故の再発防止に対する町長の決意は。

その他「水難事故の再発防止を」も質問した。

通学支援

町 遠方から通う生徒に対する通学支援の検討を
通学支援地区の拡大は考えていない

主権者教育

町 主権者教育は
学校と選挙管理委員会との連携を図る必要がある

教育長
収入の目安については収入額が基準ではなく、世帯構成、世帯員の年齢などにより認定基準が異なるため、目安の提示により誤解を招く恐れがある。
なお、本町では申請手続きなどは個別に相談を受け、丁寧に対応している。

議員
留守家庭児童会への夏休みの新たな入会者は。
教育長
新たに各児童会で24名の方の入会があった。



就学援助の申請していますか？

就学援助はどれぐらいの収入だったら受給できるか、他市町のように収入額を表示すべきでは。



向田 清一 議員

議員
町側から就学援助対象者に申請書を配布できないか。
教育長
毎年4月に全児童・生徒の保護者を対象に案内を配布しており、また10月実施の就学前児童健康診断時にも案内を配布している。

議員
児童会の開始時間、終了時間の延長はできないか。
教育長
児童会は現在延長時間および受け入れ体制の検討をしている。詳細が決まり次第、教育委員会会議に諮って対応していきたいと考えている。

生活困窮

町 生活困窮子育て世帯への支援を
就学援助は個別に相談を受け丁寧に対応

町内プール施設の活用状況は。

中川 ゆかり 議員

議員
水泳授業ができない場合の判断基準は。
学校教育課長
暑さ指数が31を超えた時は、特別な場合を除き水泳以外の運動も中止する。その他、雨天や雷、水温、気温、残留塩素なども考慮している。

康課の水中ウォーキングに加え、夏休みの一般開放が17日間と幅広く活用されている。
今後プール施設を有効に活用していくことを念頭に置き、関係機関などと慎重に協議していく必要があると考える。

議員
一般開放の監視員不足が挙げられているが。
生涯学習課長
監視員の応募はコロナ前の半数以下となっている。
来年度は早めに募集記事を広報に掲載し、ホームページや公式ライン、dボタン広報誌も含め、長期間募集に努める。また、PTAにも声掛けをしていきたい。



命を守る手段にもなるよ！

プール施設

町 町内水泳プール施設の活用状況は
有効に活用していることを念頭に関係機関と協議していく